

自分たちも経験したからこそ

9月8日(火)に2年生が去年この学年が行った場所とは違う「伊豆」での自然教室へ出発しました。今年の修学旅行と一緒に直前に台風が発生するという状況でした。3年生を中心に1年生と協力して「見送り」を実施しました。自分たちの自然教室では、たくさんの思い出と自分たちが成長した経験がありました。また、今年の修学旅行の出発前は台風による天気や現地での活動が実施できるのかという心配も経験しました。自分たちが自然教室で楽しい経験、修学旅行では天気の不安など、自分たちが経験したからこそ「2年生には思いっきり楽しんできてもらいたい」という思いがありました。「見送り」は朝が早いので「有志」での参加ということでしたが、3年生だけでも80人以上の人たちが2年生の自然教室のために集まってくれました。全員で「てるてる坊主」に仮装して「天気の回復」に願いを込めました。誰かの為に行動できる人というのは、誰かに必要としてもらえる人だと思います。たくさんの人に集まってもらえてとても良かったです。協力ありがとうございました。2年生の後輩と話す機会があれば、自然教室の思い出を聞いてみてください。



自分たちの知らない世界(経験)を聞く

9月9日(水)に「大人との対話プログラム」が実施されました。みんなの身の回りにいる「大人」と言われると「保護者」「親戚」「学校の先生」「習い事の先生」だと思います。高校を卒業するまでは、意外と少ない人数の大人としか関わる機会がありません。今回のプログラムを実施したいと思った背景には「大人の人と関わることで世界が広がる」という経験を先生がしたからです。一番大きな変化は「アルバイト」でした。アルバイト先で「人生をやり直すために九州から出てきた人」や「元社長で会社を後継者に譲って、最低限の収入でスローライフを楽しむ人」など本当にいろいろな人と話す機会に恵まれました。「人の経験」というものはその人にしかない唯一無二の価値があるものなのです。もちろんその経験すべて正解というわけではないですが、より多くの人々の経験や経験から感じたことを聞くことは自分の視野を広げていくための最高の材料になっていきます。保護者や親戚などの自分に近い人や、みんなのことを考える立場の学校や習い事の先生たちとは違って、初対面の人は今のみんなをそのままの姿で客観的に見てくれます。そんな人々たちからのアドバイスからは予想外のひらめきをもたらした人もいたのではないのでしょうか。今回の活動で感じたことや学んだことなどをこれからの人生に活かしていってください。これからのみんなを楽しみにしています。



フを楽しむ人」など本当にいろいろな人と話す機会に恵まれました。「人の経験」というものはその人にしかない唯一無二の価値があるものなのです。もちろんその経験すべて正解というわけではないですが、より多くの人々の経験や経験から感じたことを聞くことは自分の視野を広げていくための最高の材料になっていきます。保護者や親戚などの自分に近い人や、みんなのことを考える立場の学校や習い事の先生たちとは違って、初対面の人は今のみんなをそのままの姿で客観的に見てくれます。そんな人々たちからのアドバイスからは予想外のひらめきをもたらした人もいたのではないのでしょうか。今回の活動で感じたことや学んだことなどをこれからの人生に活かしていってください。これからのみんなを楽しみにしています。

最後の合唱がはじまる

3年間の集大成の合唱の練習が始まりました。この仲間と歌えるのもあと少しです。最高学年らしい合唱が完成することを楽しみにしています。今回の学年合唱の曲は難しいですが全員でやり切ろう！



「来週以降の予定」

日	曜	内容	下校
14	月	委員会(前期最終) 15:25	14:30
15	火		16:05
16	水	⑤～⑦上級学校説明会	16:05
17	木	⑦なし	15:25
18	金	⑤授業参観 ⑥⑦学校保健委員会	16:05
19	土		
20	日		

日	曜	内容	下校
21	月	敬老の日	
22	火	国民の日	
23	水	秋分の日	
24	木	⑤⑥後期生徒会選挙	16:05
25	金		16:05
26	土		
27	日		